



ゆき みず だいち
つなんまち

オーガニックビレッジ宣言



津南町長 桑原 悠

「農を以て立町の基と為す。」これは町政発足当初から掲げる町是です。

農業を重んじ、農業に生き、農業とともに歩んできた津南町では、先人から受け継いだ広大な農地と自然の恵みを活かしつつ、魚沼コシヒカリをはじめ、アスパラガス、ニンジン、ユリなどの多様な農業を展開してきました。

しかし近年は、担い手の高齢化や後継者不足などの課題に加え、常態化する異常気象や生物多様性の喪失など、地球規模の気候変動が私たちの生活にも影を落とし、持続可能な農村社会の在り方が問われています。

今を生きる私たちには、これらの環境変化を真摯に受け止めるとともに、先人が築いた歴史ある農業と自然豊かな環境を守り、健やかで心豊かに暮らせる未来を次世代に引き継いでいく責務があります。

津南町はここに、人と自然が調和し、ともに輝く「オーガニックビレッジ」を宣言し、有機農業や脱炭素農業など、環境にやさしい生産方式に取り組むことで、次世代に誇れる持続可能な町づくりを目指します。

そして、未来を担う子どもたちに食の尊さを伝え、地域や農業とつながる学びの提供により、町と自然を大切にする共生の精神をつないでいきます。

令和7年 11月1日



津南町長

桑原 悠